

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表： 令和4年 2月 25日～

事業所名

放課後等デイサービス あい

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	16%	84%	0%	①施設が少し狭いが、遊びによって利用スペースを分けています。 ②その日に合わせて勉強スペースを分ける。 ③活動等は問題はないが、自由遊びになると、見守りや声掛けなどしている ④外遊びや外出を取り入れている。	子どもたちが、安全かつ楽しく過ごせる環境や場所の提供に努めて参ります。
	2 職員の配置数は適切である	100%	0%	0%		適切な配置を今後も継続していきます。
業務 改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	100%	0%	0%	①毎日のミーティングや月1回の支援会議、職員会議など行う。 ②朝、夕のミーティングや月1回の会議を実施。	支援会議等を行いながら目標設定、質の高い支援、またミーティング等での振り返りに努めていきます。
	4 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	0%	①その時に合わせたアンケートの作成、配布をして保護者の意向に合わせた対応を行えていると思う。	今後も活用して業務改善に努めていきます。
	5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	0%	①昨年は、自己評価表の結果を保護者に配布してお知らせしました。 ②昨年度の結果は個別配布した。今年度はHPでの公開。 ③2月よりHPをリニューアルして公開。	今年度より事業所内ホームページでの開示を行っていきます。
6 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	57%	43%	0%		今年度は、あいわ福祉農園合同会社全体の施設研修を行いました。今後も、コロナ禍への配慮のもと可能であれば計画、実施を実行していきます。	
適切 な支 援の 提供	7 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	0%	①児童調査表の記入 ※保護者様のニーズ・現在の状況確認	支援計画作成の際には保護者様からの情報確認や職員間での見直し会議をおこなっている。今後も継続していきます。
	8 活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	0%	①支援会議や日頃の情報共有を図りながら行っている。 ②毎朝のミーティングを行い、活動内容の確認。 ③年間スケジュールの作成 ④会議やミーティングの際に職員全員で意見を出し合う。	年間スケジュール作成とは別に支援会議等で話し合いを行い、対応している。今後も継続していきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
9	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	0%	①年間スケジュールの作成会議で昨年度の活動内容の見直しや新しい内容を取り入れるようにしている。 ②季節に応じた活動や児童全員が楽しめる活動内容を立案しています。 ③月1の支援会議で話し合いをしています。	一人一人の児童の気持ちに寄り添い、楽しく活動に参加出来るように計画をしています。今後も、継続していきます。
10	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	0%	①長期休みは、しおりを作成して児童、保護者様に分かりやすく把握出来るようにしています。 ②児童の特性、時間の配慮などを考え、活動計画を立てています。 ③利用時間に応じた、室内遊び、おやつ作り、公園遊び、外出等の計画を立てて支援をしています。	個々の特性に合わせて支援を行っています。今後も継続していきます。
11	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	0%		支援会議やミーティング等で子どもが成長できる放課後等デイサービス支援計画を作成しています。今後も継続していきます。
12	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	0%	①毎朝のミーティングを行い、支援内容や送迎等の確認を行う。 ②朝のミーティングで、確認、報告、連絡。不在職員には、その日のリーダーが報告。 ③朝のミーティングで役割分担の打合せをします。	職員全員（パート含め）役割分担について把握できるように努めています。
13	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	0%	①夕方のミーティングを行い、その日の支援内容や問題点などを話し合っています。 ②不在職員には、翌日に内容を報告しています。	毎日の朝、夕のミーティングの中で内容の確認を行い、情報の洩れがないように努めています。
14	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	0%	①担当者が記録をとっています。 ②個別支援の児童は、担当者がその日の様子を報告します。	ケース記録の徹底。ミーティングでの振り返りに努め、改善を図っていきます。
15	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	0%		今後も継続していきます。
16	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	43%	57%	0%		基本的な活動の取り入れ、新しい活動等を支援会議等で話し合い取り入れるようにしています。今後も継続していきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	17 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	0%	①児童発達支援管理責任者が出席しています。 ※会議内容は、帰りのミーティングで報告して情報共有を図っています。	出席したものは、必ずミーティング等で内容報告を行い、情報共有に努めています。今後も継続していきます。
	18 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	100%	0%	0%	①送迎時にその日の様子を確認。 ②学校との連携を状況に応じてとっています。 ③学校のHPやプリント、保護者様からの連絡により確認。 ④連絡ノートを活用。	担当者会議や連絡ノートの活用、また送迎時に担任の先生に学校での様子を確認しています。今後も継続していきます。
	19 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	30%	70%	0%	①保護者様とはいつでも連絡が取れるようにしています。 ②連絡ノートや記録表での報告。 ③看護師が対応しています。 ④学校の保健室の先生との情報交換。	必ず看護師が対応し、学校、保護者との情報共有をします。今後も継続していきます。
	20 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	16%	56%	28%		現在は、該当する児童はいません。今後は、状況に応じて対応していきます。
	21 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	28%	56%	16%		研修等に出席したものは、必ずミーティングで内容報告を行い、情報共有に努めています。今後も継続していきます。
	22 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0%	30%	70%		活動内容や時間帯、相互理解についての課題を踏まえ、今後、活動の場を広げられるよう努めていきます。
	23 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	0%	①その日の様子を送りの際に伝えるか、電話やラインでの報告をしています。 ②連絡ノートの活用。	連絡帳・電話対応・ライン・送迎等で保護者様との情報共有を行い、ミーティング等で報告を行っています。今後も継続していきます。
保	24 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	0%	①契約時に説明。利用者負担等があれば、その都度 ラインやプリントにてお知らせをしています。	契約時に行っていますが、周知が必要な内容等は、保護者会等で伝えていきます。また、利用者負担等があれば、その都度ラインやプリントでお知らせしていきます。
	25 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	0%		保護者様からの相談等にはきちんと答えておりますが、適切な助言ができるように努めていきます。
	26 保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	43%	57%	0%	①今年度、夏祭りでの保護者参加型を開催しました。 ②年間スケジュールに3月保護者会を入れています。	昨年、保護者会の開催を行いました。今後も保護者様同士の連携が図れるように努めていきます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	27 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	86%	0%	14%		苦情については、適切な対応を今後も努めていきます。
	28 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	0%	①年間スケジュール、通信の作成、配布。 ※あい新聞の発行（年3回程度）	連絡ノートや定期的な通信の発行を今後も継続していきます。
	29 個人情報に十分注意している	100%	0%	0%	①個人情報に関する書類は、鍵付き書庫に保管します。 ②新聞やHPに載せる写真については、同意書を頂いています。 ※契約時に署名、捺印	情報漏洩や個人情報取り扱いには十分に注意し対応していきます。
	30 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	0%	①一日の予定を視覚で分かりやすく伝えるなどの視覚支援を行う。	ボードや絵カードを活用し、一日の予定を視覚で伝えられるよう継続して支援をしていきます。
	31 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	15%	15%	70%		
非常時等の対応	32 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	70%	30%	0%		避難訓練、避難場所については、プリントの配布、保護者会等でお知らせをしています。また、各マニュアルについては職員全員に周知していきます。
	33 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	57%	43%	0%	①年2回実施（避難訓練・防災訓練・火災訓練） ※訓練実施報告書の作成	年2回実施しています。 ※利用児童全員の参加は今のところ難しい状況です。
	34 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	43%	57%	0%	①虐待防止委員会の発足。 ②今年度は、あいわ福祉農園合同会社全体での職員研修を行いました。	今年度より、虐待防止委員会を発足、また職員研修を実施しました。今後も継続していきます。
	35 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	70%	30%	0%	①契約時に保護者様に説明をして同意書を頂いています。	契約時に説明と同意を得ておりますが、必要に応じて説明を行います。
	36 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	16%	42%	42%		該当児童が現在はいませんが、必要な場合は対応していきます。
	37 ヒヤリハットを作成して事業所内で共有している	86%	14%	0%	①詳細は、ケース記録やヒヤリハットに記録して支援会議で話し合う。 ※原因をみつけ出し対策会議を行う。	支援会議で共有できる体制を整えていきます。